

まちづくりを行う補助団体を募集します！

町では、「豊かな自然 あふれる笑顔 心の通いあうまち らんざん」を目標に町民・団体・企業等など全ての力を総動員する「地域経営」のまちづくりを行うこととしております。

このたび、新たに「まちづくり」を行う自主的・主体的に公益的事業を実施する団体に対し、事業費補助を行いますので、事業提案を募集します。

○募集する事業内容

- ①防災・防犯・防火・交通安全に関する事業
- ②子育て支援、青少年育成に関する事業
- ③高齢者福祉、障害者福祉に関する事業
- ④環境・衛生に関する事業
- ⑤農林業の振興に関する事業
- ⑥文化・歴史の振興に関する事業
- ⑦国際交流に関する事業
- ⑧その他町民福祉の向上及び公益性の必要性が認められる事業

※なお、同一事業について、嵐山の財源による他の補助金交付要綱が対象になる場合は該当になりません。ご注意ください。

○補助事業を行う期間

平成25年度（交付決定日から平成26年3月31日まで）

○補助事業の対象となる経費

①事業実施のための人件費、謝金等（補助団体構成員に対するものは除きます。）

②事業実施のための消耗品及び備品等

③事業実施のための交通費、通信費、賃借料等

④事業実施のための保険料等（家屋に係るものは除きます。）

⑤その他事業実施のため必要かつ適正と認められる経費

なお、次の経費は補助対象となりませんので、ご注意ください。

- ①会議費
- ②研修会費（補助団体構成員の慰労を主目的のもの）
- ③懇親会費

④慶弔費

⑤補助団体構成員による会合の食糧費

⑥基金積立金

⑦その他補助事業に直接関係のない経費及び社会通念上適正でない経費

○次の団体は補助対象となりません

- ①政治、宗教又は営利を目的とする団体
- ②暴力団員が関与している団体
- ③設立趣旨、活動内容等から補助の対象として不適当と認められる団体

○補助額

補助額は10/10以内とし、10万円以内です。

・補助金交付は、1年度1団体1事業のみとします。複数事業を行う場合は1団体の合計で10万円以内とします。

○提出書類

下記の書類1部提出してください。（ホームページに掲載しています。）

●嵐山町提案型事業費補助金交付申請書

●事業計画書

●収支予算書

●団体の定款・規約・会則等

●団体の役員及び事業に関わる者の氏名・住所を記載した名簿

●団体の活動がわかるもの

【注意事項】

※提出していただいた書類等は返却しません。

※提出していただいた書類等は、個人情報を除き原則として情報公開の対象となります。

○提出期限

平成25年3月29日(金)まで

○提出先

総務課財政契約担当まで（郵送可）

○交付決定

平成25年4月上旬に審査の上交付決定します。申請しても決定しない場合もあり、申請額どおり交付するとは限りません。何卒ご了承ください。

【注意事項】

本事業は、平成25年度当初予算成立が条件となります。何卒ご了承ください。



菅谷4区

区長 高野 益男

菅谷4区は大字菅谷のほぼ中心に位置している区ですが、菅谷の宿は明治3年（1970年）の時点で39戸、明治35年の時点でも46戸と言われており、そのうち現在の菅谷4区の地域内に居を構えていたのは16戸です。その後、昭和43年菅谷4区発足当時は約70戸と言われていることから、現在まで45年間ほとんど同じ戸数で推移しています。

菅谷4区は菅谷神社とも深い関係にあります。本殿の東前に祀られている火伏せ神としてのお手長様（天手長男神社）は、菅谷神社の参道の入口ともいえる菅谷宿の



中央から菅谷神社大改修の際に、境内社として移されたものであり、また、夏祭りの中心となる天皇様を冠した津島神社は、厄病除け悪魔祓いの神といわれ、神社総代の宅地内に祀られていた社殿を移祀したものです。津島神社祭礼の神輿渡御はこの御旅所を出発地とし、大通りを上（かみ）から下（しも）へ、また駅通りを揉み担ぎ、御旅所前に戻る全長2km以上もある行程だったそうです。

（菅谷の今昔より）

現在の菅谷4区の行事といえば、老人会、婦人会、子供会が中心になって行われている行事、体育祭、グラウンドゴルフ等があります。中でも最大の行事は嵐山夏まつりを

兼ねて開催している区民祭です。区民祭は区の役員、婦人会、子供会が協力して設営し模擬店を出しイベントを盛り上げ、区民は老若男女共に真夏のテント下での談笑で親睦を深め、子供たちもゲーム、スイカ割等で楽しむなど、幅広い世代の交流を深める憩いの場となっています。

広野1区

区長 水戸 敏允

平成4年に広野地区も2区編成になり、広野1区は、戸数100戸で3地区「上郷、中郷、下郷」16班で成っています。

広野地区の中心部には関越自動車道が走っており、また、生活道路は深谷・嵐山線が通り朝夕は花見台工業団地へ勤めている車の交通量が多くなっています。

地区のコミュニティ事業としては、初春の草花が芽を出す頃の3月、秋の収穫前の9月に年2回の道普請を実施し農道、町道斜面の草刈り及び空き缶、不法投棄物の回収を行っています。また、コミュニティ事業の一環として、秋



の収穫が終わった後に、多くの区民が集まり、盛大に「絆ふれあい祭り」を開催しています。まつりには子供、高齢者を招き、スポーツ愛好会、むつみ会、中高年が中心になり、模擬店「焼きそば、焼鳥、味噌おでん、トン汁、焼芋、杵餅」を作り食べながら会話し、カラオケ、ビンゴゲーム、輪投げゲームをして世代間の交流を図りながら楽しく過ごす一日となっています。

広野1区ではこれらの活動を含め、様々なコミュニティ活動を通じて、区民が住み良い区づくりをめざして頑張っています。